

神経内科に通院中の患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 脊髄小脳変性症 6型と脊髄小脳変性症 31型の臨床症状の比較に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院神経内科

共同研究実施機関：東京医科歯科大学病院、信州大学病院

[研究責任者] 佐々木 秀直 (神経内科・教授)

[研究の目的] 脊髄小脳変性症 6型と脊髄小脳変性症 31型の臨床症状の違いを明らかにすることが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 10 年 4 月 1 日より平成 26 年 10 月 31 日までの間に当院あるいは東京医科歯科大学病院、信州大学病院に通院または入院した脊髄小脳変性症 6型と脊髄小脳変性症 31型の患者さん

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、神経学的所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356